



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

わざわざ行きたくなる、買いたくなる仕掛けを「道の駅」に

金山 宏樹 (かなやま ひろき)

株式会社シカケ 代表取締役
一般社団法人 全国道の駅支援機構 理事



○ 登録者情報

所在地

兵庫県南あわじ市

略歴

2012年 株式会社うずのくに南あわじ(道の駅、観光施設の運営をする南あわじ市出資の第3セクター)入社
2017年 株式会社うずのくに南あわじ 退社
2017年 株式会社シカケ 設立 同代表取締役
2017年～農林水産省 6次産業化中央サポートセンター「6次産業化プランナー」
2018年～地域活性化伝道師(内閣官房地域活性化統合「地域活性化伝道師」)
2018年～一般社団法人 全国道の駅支援機構 設立 同理事
2018年～株式会社シカベンチャー たらこ取締役
2020年～総務省「地域人材ネット 外部専門家(地域力創造アドバイザー)」
2020年～鳥取県 6次産業化サポートセンター「鳥取県6次産業化プランナー」

著書・論文等

【メディア】

2019年8月1日(木)発売

地方創生・イノベーションNo1 会員制メディア

月刊「事業構想」2019年9月号

人が行きたくなる「シカケ」をつくる赤字の「道の駅」再生の仕掛人

その他 (<https://www.shikake.co.jp/news/>)

〇 わざわざ行きたくなる、買いたくなる仕掛けを「道の駅」に

取組の内容

1983年、兵庫県南あわじ市(淡路島)生まれ。高校卒業後、淡路人形浄瑠璃の淡路人形座にて、5年間人形遣いとして働いた後、島の観光施設で1年間勤務。島を出て、大阪・東京で営業職に携わり、2012年5月、島に戻り某観光施設運営会社に入社。EC事業部を経て2014年6月より飲食事業部の取締役に就任。会社の業績を新規事業なしで4年間に181%伸ばした実績から、全国からの視察も絶えない観光施設になっている。

2017年7月同社を退社。ブランディング、集客をしたい全国の自治体、施設を支援するため、株式会社シカケを設立。“道の駅再生人”として「行きたくなる」お買い場づくりの手法を開示するセミナーやプロデュースをおこなっている。

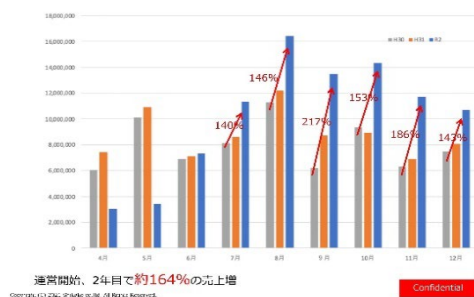
2018年11月、一般社団法人 全国道の駅支援機構 理事就任。千葉県木更津市に2017年10月オープン、山梨県南部町に2018年7月オープン、静岡県伊豆の国市に11月リニューアルオープンした道の駅の売上UPに貢献。

2019年4月からは、北海道鹿部町-しかべちょうに現地法人を設立し道の駅しかべ間歇泉公園の経営に参画。チームで赤字の道の駅を1年で黒字化し指定管理料の削減にも着手している。



道の駅うずしおの外観

道の駅しかべ間歇泉公園の業績の推移



道の駅しかべ間歇泉公園の業績の推移

実績

株式会社うずのくに南あわじ(道の駅うずしお、うずの丘 大鳴門橋記念館の2施設を運営)(年間売上・税込)

2010年度: 776,674,394円
2011年度: 793,602,561円
2012年度: 868,164,309円 ← 5月1日 金山入社
2013年度: 912,856,359円
2014年度: 1,226,995,863円 ← 6月27日取締役就任(7月22日登記)
2015年度: 1,456,691,266円
2016年度: 1,447,859,769円
2施設

道の駅うずしお(鳴門みさき荘)

・昭和45年(1970年)オープン
・平成5年(1993年)4月22日「道の駅」登録開始
※道の駅うずしおは、第14回(1998年)4月登録
・来場者: 年間50万人
(個人40万人、団体10万人)
・京阪神を中心とした近畿圏のお客様が圧倒的に多い。近年は東海地方も増えている。

全体(年間売上・税込)
2010年度: 517,010,412円
2011年度: 526,577,960円
2012年度: 627,320,679円 ← 5月1日 金山入社
2013年度: 635,458,454円
2014年度: 889,713,719円
2015年度: 950,366,689円
2016年度: 956,545,986円
道の駅うずしお 各店舗 業績の推移

道の駅うずしおレストラン[イトイン](一般のお客様・年間売上・税込)

2011年度: 70,055,966円
↓
2016年度: 172,123,544円
あわじ島バーガー 淡路島オニオンキッチン 本店[テイクアウト](年間売上・税込)

2011年度: 23,478,890円
↓
2016年度: 157,917,272円
ショップ うずのくに[物販](年間売上・税込) 192.19 m² = 58.14 坪
2011年度: 265,151,546円
↓

2016年度: 447,234,144円
EC・通販(年間売上・税込)
2011年度: 33,985,949円
↓

2016年度: 62,101,301円
うずの丘 大鳴門橋記念館
大鳴門橋
1985年(昭和60年)6月8日に開通
うずの丘(大鳴門橋記念館)
・昭和60年(1985年)4月21日オープン
・来場者: 年間15万人
(個人10.5万人、団体4.5万人)
・京阪神からのお客様が圧倒的に多い

全体(年間売上・税込)
2010年度: 255,463,982円
2011年度: 267,024,601円
2012年度: 240,843,630円 ← 5月1日 金山入社
2013年度: 277,397,905円
2014年度: 337,282,144円
2015年度: 506,324,577円
2016年度: 491,313,783円(12月1日~12月31日 休館)

うずの丘 大鳴門橋記念館 各店舗 業績の推移

絶景レストラン うずの丘(一般のお客様・年間売上・税込)

2011年度: 32,787,037円
↓
2016年度: 203,737,101円(12月1日~12月31日 休館)
あわじ島バーガー 淡路島オニオンキッチン うずの丘店(年間売上・税込)
2011年度: 0円
↓
2016年度: 60,632,907円(12月1日~12月31日 休館)
ショップ うずの丘市場(年間売上・税込) 約170 m² = 約51.43 坪
2011年度: 123,008,669円
↓
2016年度: 179,946,717円(12月1日~12月31日 休館)

工夫した点や苦労した点

こまかなテクニックは山のようにあるのですが、私が着目したのは会社全体、社員、スタッフのお客様に対する姿勢です。

とにかくダメなというか たぶん赤字だろうなという道の駅は「いらっしゃいませ。」「ありがとうございます。」等の挨拶ができていないことが多いのです。当然 淡路島も同じことがおこっていました。

そこで考えたんです。何故しないんだろうと。だいたい「ちゃんと挨拶しろ！接客しろ！」と注意が入るのかと思いますがそもそも田舎の人は「ちゃんと」がわからないなと思ったんです。私も田舎の人です。都会に出て「初めて、接客というものを受けました。

「いい接客」を受けていない人は 人がどうすれば居心地よく過ごせるかがわからないはずで。そこで「いい接客」というものを捨てました。(できる人はやってもらって。)

レストランスタッフとよく話しをしていたのですが、もし「家族がお店にきてくれたとき」はどんな迎え方をする？と。たいていは、声かけるとか メニューどんなのオススメとか話しをして 何か役に立てることはないかなと気を遣うはずで。

どうしても「仕事」と考えたり「接客」をするという言葉が邪魔をして「今」目の前にきている人に、「どうお役にたてるか」を 忘れがちになります。

まずは、意識や 考え方の軸づくりが大事なのではと思うわけです。これを続けてきた結果「わざわざ行きたくない場所」に変わりたくさんのお客様がきてくださるようになります。「あたりまえ」のことを「あたりまえ」にやりつづける仕組みと人がそこにお金を落としたいくなる仕掛けをプロデュースしました。

ひとことPR

株式会社シカケを設立してから、たくさんの自治体様や、道の駅運営会社様から支援依頼がありました。うまくいくところは、素直にアイデアを受け入れ実行する「素直」なチームであることが多いです。失敗しても他人のせいにはせず、何故失敗したのか検証して生かすことをします。たくさんの成功事例もほどほどの失敗事例も持ち合わせています。その地域に合ったシカケで波をたてていきましょう。明るい未来を描いて実行していれば未来は明るくなります。

○ 参考

取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1.地域資源を活用した地域経済循環	2.まちなか再生
○ 地場産品発掘・販路開拓	中心市街地活性化
○ 6次産業化	空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
経営資源の引継(事業承継等)・起業支援	商店街活性化
○ 地域中核企業等の支援	その他
その他	
3.生活機能の維持	4.環境保全・SDGs
地域医療・福祉	分散型エネルギーシステム
地域交通	地球温暖化対策
集落機能の確保	廃棄物・リサイクル対策
その他	その他
5.防災減災・危機管理	6.観光振興・交流
建築物耐震化・長寿命化	DMOとの連携
地区防災計画	インバウンド対応
BCP	民泊・農泊
避難所運営	地域おこし協力隊の推進
感染症対策	その他 道の駅等 観光施設の再生、ブランディング
その他	
7.関係人口の創出・拡大	8.移住・定住促進
滞在・活動の場づくり	起業・事業承継等支援
地域おこし協力隊の推進	空地・空家対策
○ 地域と関係人口の協働	地域おこし協力隊の推進
その他	その他
9.少子化対策、子ども・子育て支援	10.地域づくり人材の育成・教育
結婚・出産・子育て支援	○ 人材研修
働き方改革	ふるさと教育
子どもの貧困対策	地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)
その他	その他
11.自治体経営イノベーション	12.シティプロモーション・地域PR
財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	○ 地域ブランディング
官民連携(PPP・PFI)	○ メディア活用策
自治体間連携	効果の把握・評価
住民参加	その他
その他	

関連ホームページ

株式会社シカケ	https://www.shikake.co.jp
一般社団法人 全国道の駅支援機構	https://www.rs-rc.jp

連絡先

メールアドレス	18〔アットマーク〕shikake.co.jp		
---------	-------------------------	--	--

※メールを送る際には〔アットマーク〕を『@』に変えてください。